

# 平成30年9月補正予算の概要について

平成30年9月6日  
大山町財務課作成

## 1 一般会計補正予算(第7号)について

今回補正額 1億3,942万6千円

内訳

国県支出金	△541万9千円
地方債	3,580万円
その他	△8,762万7千円
一般財源	1億9,667万2千円

補正後の額 116億1,091万円

(補正前 114億7,148万4千円)

### 【参考】

昨年度9月末現在予算額 107億3,651万9千円  
(前年度比 8億7,439万1千円の増)

### (1) 主な歳入補正

#### 【町税】

- 固定資産税 1億2,024万1千円

物価水準変動及び償却資産増加による歳入見込額の増。

#### 【地方交付税】

- 普通交付税 9,258万1千円

平成30年度交付額確定による増。

#### 【国県支出金】

- 学校施設環境改善交付金(国補助金) △1,381万1千円

名和小学校空調整備事業が国事業採択とならなかったことによる減額。

- 移住定住推進交付金(県補助金) 200万円

若者定住空き家購入支援事業に係る補助金。

●**県外大学との連携による拠点化推進事業費補助金（県補助金） 97万5千円**

慶応大学との連携に係るテレビ会議システムの導入経費及びフィールドスタディ学生旅費に係る補助金

●**産地パワーアップ事業補助金（県補助金） 158万8千円**

事業対象者の増による補助金の増額。

**【地方債】**

●**総務債 △1,830万円**

平成30年度発行可能額決定による臨時財政対策債の減額。

●**土木債 2,200万円**

町道坊領向原線改良工事量増に伴う過疎対策事業債の増額。

●**教育債 1,380万円**

名和小学校空調整備事業に係る過疎対策事業債の増額。

**【その他】**

●**平成30年7月豪雨呉市復興支援寄附金 1,000万円**

寄附見込額の増による増額補正。

●**財政調整基金繰入金 △505万円**

普通交付税額確定による財源組換え。

●**減債基金繰入金 △1億円**

普通交付税額確定による財源組換え。

●**合併振興基金繰入金 179万6千円**

イベント事業補助金(わいわいフェスティバル分)、文化祭経費増額に伴う基金繰入金の増額。

(2) **主な歳出補正**

**【新規事業】**

●**公共施設個別施設計画策定支援業務委託料 800万円（要求課 財務課）**

（一般財源 800万円）

平成29年3月に策定した公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の管理状況調査や劣化診断などによる現状分析、施設配置の最適化に関する検討を行い、施設ごとの長寿命化計画等の策定を行う。

●**公有財産購入 1,081万6千円（要求課 財務課）**

（一般財源 1,081万6千円）

土地開発基金で保有している土地の一部を一般会計で買取るための経費の計上。

- 保健福祉センターなわ空調設備更新事業 523万6千円（要求課 福祉介護課）  
（一般財源 523万6千円）

センターなわ空調（東側系統）が経年により故障・不具合が生じていることから空調設備の更新を行う。更新に係る設計及びボランティア室空調の更新経費を計上。

- 今在家団地駐車場整備設計委託料 1,111万4千円（要求課 財務課）  
（一般財源 1,111万4千円）

県道大山佐摩線改良工事に伴う町営今在家住宅駐車場等移転計画に係る実施設計を行う。

- 名和公民館空調設備更新工事設計委託料 356万2千円（要求課 社会教育課）  
（一般財源 356万2千円）

名和公民館空調が経年劣化により毎年修繕が発生しており、空調設備の更新を行う。キュービクルを含む空調設備更新に係る設計経費の計上。

## 【追加事業】

- 平成30年7月豪雨呉市復興支援事業 1,020万7千円（要求課 企画課）  
（諸収入 1,000万円、一般財源 20万7千円）

当初の見込を超える寄附が集まる可能性が高いことから増額補正を行う。

- 御来屋駅外部修繕 334万8千円（要求課 財務課）  
（一般財源 334万8千円）

国登録文化財に登録されているが、駅ホーム側の外部が腐食・劣化しているため、現在の外観を損なわないよう修繕を行う。

- イベント事業 170万円（要求課 観光課）（基金繰入金 170万円）

わいわいフェスティバルについて、平成30年度も開催することが実行委員会で決定されたことによる増額補正。

- 若者定住空き家購入支援事業補助金 400万円（要求課 企画課）  
（県補助金 200万円、一般財源 200万円）

大山町空き家バンク登録物件を購入する県外からの40歳以下の若者移住者に対する空き家購入補助。購入契約の成立見込みによる増額補正。

- 生活想像館修繕料 210万6千円（要求課 地籍調査課）  
（一般財源 210万6千円）

生活想像館玄関の庇、窓シーリングが経年劣化により破損等したため、劣化部分の修繕を行う。

●未熟児養育医療給付事業 160万円（要求課 子育て課）

（国県負担金 99万1千円、諸収入 27万8千円、一般財源 33万1千円）

入院治療を必要とする未熟児に対し医療費の一部を負担する。給付対象者が発生し、入院期間も長くなったことによる増額補正。

●イノシシ等捕獲奨励金 145万円（要求課 農林水産課）

（県補助金 15万円、一般財源 130万円）

有害捕獲期のイノシシ捕獲頭数が当初予定より増加見込みとなり、かつ獣肉解体処理施設の稼働が12月予定となったことによりイノシシ捕獲奨励金を1頭当たり1万円から1万5千円とするための増額補正。

●産地パワーアップ事業 158万8千円（要求課 農林水産課）

（県補助金 158万8千円）

がんばる地域プランで計画していた冷蔵庫導入（リース事業）に係る補助。当初より導入希望が増えたことによる増額補正。

●町道坊領向原線 2,200万円（要求課 建設課）（地方債 2,200万円）

植生工が、当初計画していた種子散布では現況土質において施工基準を満たさないため、植生基材吹付工へ変更する必要が生じたことなどによる増額補正。

●町営住宅修繕料 420万円（要求課 財務課）（一般財源 420万円）

入居者退去に伴う修繕及び経年（築20年前後）の建物内外の修繕箇所が増えたことによる増額補正。

●名和公民館施設修繕料 323万1千円（要求課 社会教育課）

（一般財源 323万1千円）

公民館利用者が安心して安全に利用できるよう、経年劣化と凍結により剥がれた玄関ポーチのタイル改修及び経年劣化により建てつけが悪くなり施錠が困難となっている北側入り口の改修を実施する。

●発掘作業員派遣委託料 145万2千円（要求課 社会教育課）

（国県補助金 108万9千円、一般財源 36万3千円）

町内で計画された開発事業の増加に伴い、調整を図るための試掘調査に要する経費の増額補正。